



～安心の先へ もっと役立つ～

株式会社 AIRE

広島県広島市中区大手町 3-3-9

マリエビル 201

URL : <http://aire.jp>



“安心以上のお役立ち”で 広島を支える保険代理店

森社長をはじめ、大手生命保険会社に25年以上勤務した経験豊富な人材が揃う『AIRE』。「安心の先へ もっと役立つ」のローガンを胸に、丁寧な保険の提案、プラスアルファのサービスで地域に貢献を果たしている。社長の事業に懸ける想いに、島崎俊郎氏が迫った。

—まずは、森社長のご経歴から伺っていきます。ご出身は広島ですか。

はい、廿日市市の出身です。学生時代は野球に明け暮れ、高校は強豪の『広島商業高等学校』でした。それから大学に進学し、大手生命保険会社に就職。25年勤務する中で全国各地を転々とし、私は販売員の管理業務で経験を積んできました。母の介護が必要になったこともあって、47歳の時には会社を退職。そして2017年、『AIRE』を設立しました。

—25年ものご経験がありますから、独立には自信もあったのでしょうか。

チャンスはあると思っていました。昔はどの会社も同じような保険を扱っていたのですが、1996年の保険業法改正以降、保険の自由化が進んできました。商品によって差が生まれ、「良い保険」を取り揃えられるようになった。複数社の保険を比較検討できる総合代理店やネット保険も台頭しました。私も良い保

険を取り扱い、誠実な仕事を続けていけば活路は拓けると思っていましたね。

—社長が保険業を手掛ける上で、大切にされていることは何でしょう。

当社のローガンは「安心の先へ もっと役立つ」です。保険の提案を通じて、お客様に安心を提供するのは当たり前。その先で、もっとお役に立てるように何ができるかを常々考えています。契約したら終わりではなく、お客様のもとには必ず年2回訪問させていただきまますし、当社の近況や保険業界の動向を記した「AIRE 通信」を毎月発行して、お客様に配布もしています。そうして定期的に足を運ぶことで、お客様の近況を把握し、お悩みやお困り事も伺っているんです。

さらに、当社では土業の方々や企業様と業務提携し、保険だけではなくサービスもご提案しています。たとえば、お子様が都会に出て墓守する人がいないとお悩みの方には、提携先の納骨堂をご紹介します。相続対策、法人向けコンサルティング、ご自宅のリフォームまで、幅広くサポートさせていただいています。

—お墓の承継や相続は特に、少子高齢化が進む地方の大きな課題です。地域に根差されているのですね。

はい。我々は、地域の皆様が額に汗して稼いだお金の一部をお預かりします。だからこそ、自分が儲けたいとか贅沢したいという気持ちはありません。綺麗事



代表取締役

森 直基

のようですが、それよりも地域貢献がしたい。私は大学進学から27年ほど県外で過ごしていました。離れてみて故郷の良さが分かり、今は広島が大好きですし、もうここから離れないと心に決めています。同じ高校出身で起業されている方も多く、そんな地元のつながりにも支えられています。だからこそ、広島を支えていきたいんです。

—素晴らしい郷土愛です！最後に、今後の目標をぜひお聞かせ下さい。

SNSにデジタルトランスフォーメーションと、昨今は時代の変化を感じます。私ももう52歳。ずっと私が居座っているのは会社のためにもお客様のためにもなりません。幸い、この4月に20代前半の社員が2名入ってくれましたし、10年以内にバトンタッチしたいですね。そのための土台作りが今後の目標です。まず今後数年で取支をオープンにし、目標利益を上回った分は社員に分配する体制を確立したい。そんな会社なら、誰が継いでも続けていけると思います。次の世代により良い会社を残したいですね。

(2021年4月取材)



対談に同席した伊藤取締役は、森社長の勤務時代の同僚で、社長よりキャリアが長いそうです。大手から移ってきたわけですから、社長の人望の厚さが窺えましたね。お客様や地元への愛情に溢れる、素敵な社長でした！

interviewer
島崎 俊郎